



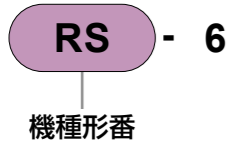
雨センサ RS-6 Series

- 6mm以上の雨量を自動的に検知
- 電源・アンプ不要形

おもな用途

- 公園、都市緑地帯散水
- ビル空間、屋上緑地散水
- サッカー場、各種グラウンド散水
- ゴルフ場散水
- 粉塵公害防止散水
- その他

形番表示方法



仕様

項目	RS-6
作動雨量	6mm
復帰時間	6~20時間 (気象状況により異なる)
設置角度	長手方向、短手方向ともに±2° 以内

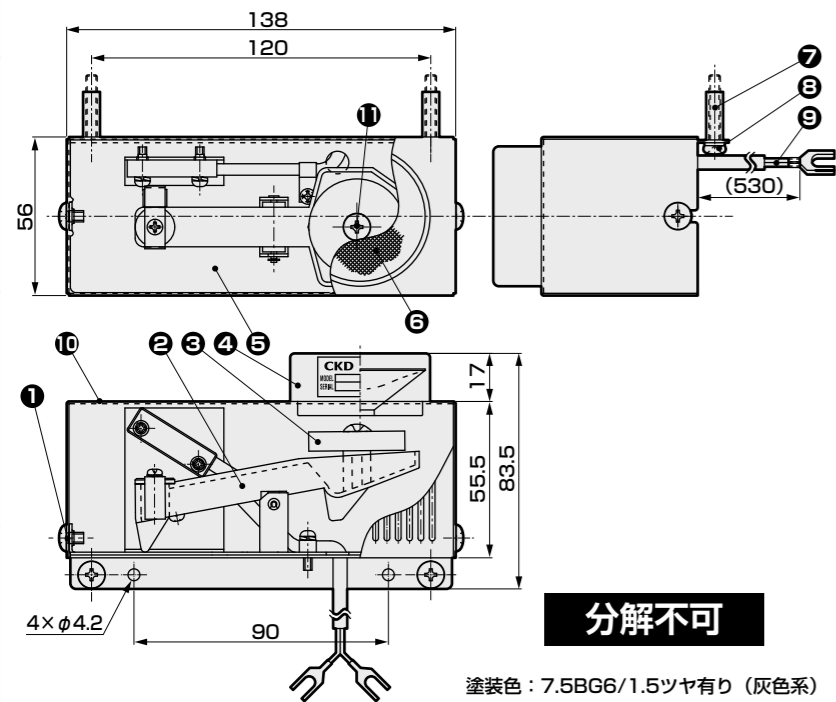
概要・特長

- 電源ユニット不要
- 気象状況により自動復帰
- 作動精度±1mm (雨量)
- 節水効果

適用コントローラシリーズ

- RSC-S5形 4ページ
- RSC-G形 6ページ
- RSC-1WP形 8ページ
- RSC-2WP形 12ページ

内部構造および外形寸法図



品番	部品	材質	数量	備考
1	(+)トラス小ねじ	SUS304	2	
2	シーソー体	PBT	1	
3	フェルト	エステル、アクリル、ベルオアシス	1	4ヶ付属
4	ロート	A5056BD	1	
5	シャーシ	SUS304	1	
6	金網	SUS304	1	
7	スタット	SUS304TP	2	付属
8	パネ座付 (+)ナベ小ねじ	-	2	付属
9	リード線	UL1007品	2	
10	カバー	SECC-P	1	
11	タッピンねじ	SUS304TP	1	

使用上の注意事項

- 注1: 品番⑥のフェルトは消耗品です。
注2: リード線を延長する場合は最大5mまでとしてください。

雨センサ取付手順

本商品を、RSC-S5 形ソーラコントローラに取付ける場合は、下記の要領にてお取り付けください。

雨センサ取付手順

1 取付け

あらかじめコントロールBOXには取付穴があいていますので、付属スタットを使用して雨センサを取り付けてください。

2 リード線配線

雨センサのリード線を、スタットに掛けはわせ、さらに底面にあるゴムブッシングの穴よりコントロールBOXにそって導きます。できる限りBOX内に挿入してください。

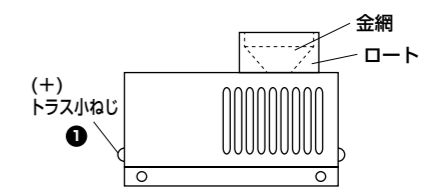
3 結線

コントロールBOX内の停止端子に、リード線を接続 ゴムブッシングしてください。

雨センサ点検要領

雨センサ点検要領

1. 雨受け (ロート) 部に枯葉等の異物がないか、時々点検してください。



2. シーズンインする前等、半年に1回フェルトを交換してください。
(フェルトがホコリ等で汚れると雨水の吸水、蒸発散の効率が悪くなり、機能低下するため)

〈点検の仕方〉
内部構造図における (+) トラス小ねじ ① 2本を緩めるとカバー⑩が上方向に外れます。

フェルト表面が黒く変色していたら、タッピンねじ⑪を外し、予備品と取替えてください。

3. 付属のフェルトがなくなりましたら「雨センサ用フェルト」をご注文ください。5枚セットです。

4. 雨センサ (RS-6) をRSC形コントローラに接続した場合、自動、臨時プログラムに対し機能し、手動は無関係です。

5. リード線の長さは最大5mまでご使用ください。



流体制御バルブ

本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください。

「流体制御バルブ（カタログNo.RJ-013）」の使用上の注意事項も併せてお読みください。

個別注意事項：雨センサ RS-6シリーズ

ご使用时

⚠ 注意

1. 取付・据付

- 施工する前に必ずそれぞれの17ページの取付手順を理解した上で据付けてください。

2. 配線

- 配線後、端子台のねじが緩んでいないことを確認してください。

使用・メンテナンス時

⚠ 注意

- 定期的(年2回程度)に点検し、フェルトを取り替えてください。点検要領は17ページを参照ください。

取付・据付・調整時、使用・メンテナンス時の注意事項については、
CKD機器商品サイト(<https://www.ckd.co.jp/kiki/jp/>)→「形番」→ **取扱説明書** をご覧ください。

MEMO

RSC-S5

RSC-G

RSC-※W/P

RS-6

RSV-K

GSV2

GSV

RSV-W

コントローラ

雨センサ

電磁弁

RSC-S5

RSC-G

RSC-※W/P

RS-6

RSV-K

GSV2

GSV

RSV-W

コントローラ

雨センサ

電磁弁